

# BT220 シリーズ 2D マイクロ切断ヘッド

## 定格パワー 500W

### 概要

2014年にスイスの RAYTOOLS AG 社から発売された一連の BT220 シリーズは、小型部品の精密加工に適したレーザー切断ヘッドです。このレーザーヘッドは特別に設計されたもので、球面収差を除去するために精密複合レンズを使用しています。BT220 を高品質のレーザーと一緒に使用した場合、切れ込みの最小幅は  $8\mu\text{m}$  に到達することができます。BT220 は、セラミック加工、医療、半導体加工の分野で広く使用することができます。



### 特長

- 集光レンズ群は、複数の精密レンズで構成
- ノブタイプのピント調整、精密な柔軟性。
- 調整可能範囲: 10mm、精度: 0.05mm
- 引き出し式のレンズマウントで、カバーガラスにすばやく簡単にアクセス可能
- オプションで小さなノズル先端、最小直径: 最小 0.3mm
- さまざまなファイバーインターフェイスを使用して、さまざまなファイバレーザに適合可能
- オプションで、355nm および 532nm 波長レンズ
- 切断ギャップを監視するための CCD オプション。ファイバー角度にはさまざまな構成オプションあり
- オプションで導入ノズルまたは高さセンサー (50mm の焦点距離に加えて)

### 仕様

定格パワー	≤ 500 W
ファイバーインターフェイス	QBH, QD
開口径	25 mm
コリメーター焦点距離	100 mm
集光レンズ焦点距離	50 mm / 80 mm / 100 mm
カバーガラス	
－ コリメータレンズ側	φ 22.4x4.1 mm
－ 集光レンズ側	φ 27.9x4.1 mm
アシストガス圧力	≤20 bar
重量	~1.5 kg

図面

